

凡例	
○	アンカーボルト M12 @2000 (出寸法は基礎天端 + 105mm)
▽	土台継手位置 (4M以内)
⊗	鋼製束 @910
⊠	人通孔 W=600
	キソパッキン工法 (厚20mm)
⊠	HD用アンカーボルト HDU35の場合、ワカ異形Sアンカーボルト (埋め込み222mm以上)を使用する

特記なき基礎は設計GL+50
 特記なき外周部FG1
 特記なき内部FG3
 特記なきスラブはFS2

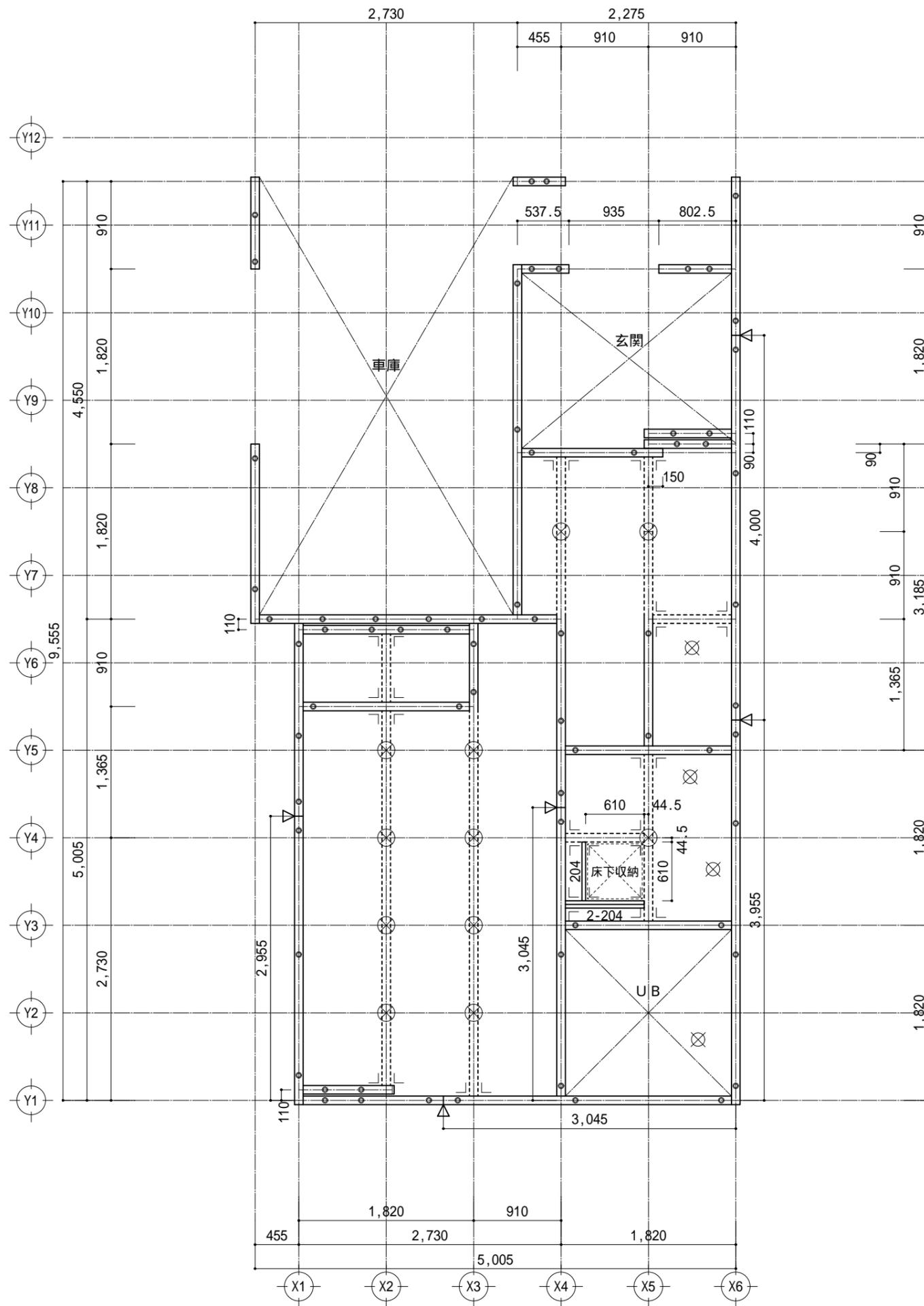
<使用材料>

- ・ コンクリート強度 21 N/mm²
- ・ 鉄筋 S D 295 A

<根切り上の注意>

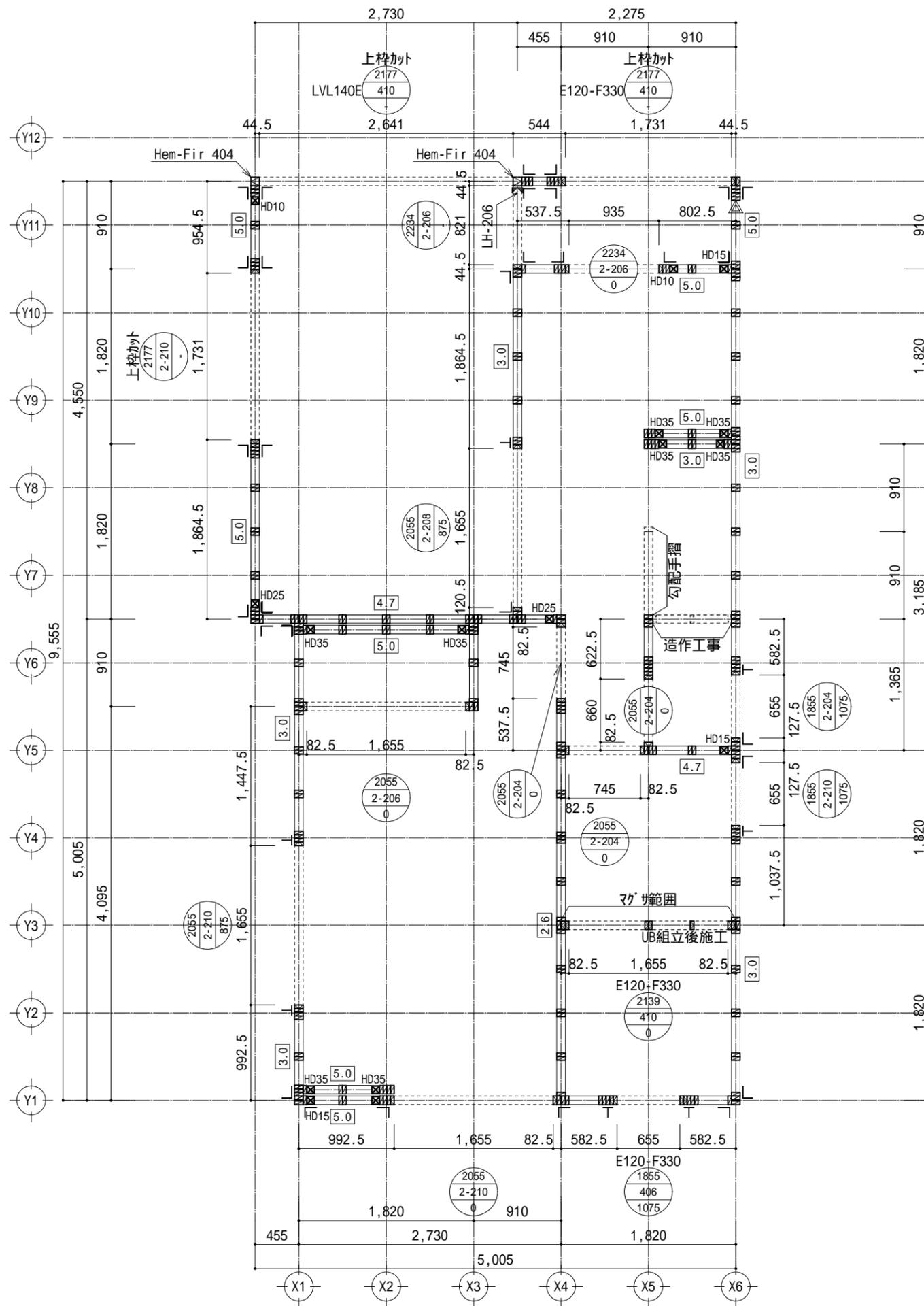
- ・ 施工上の安全を確認すること
- ・ 地耐力 30 kN/m² 以上
- ・ 表層改良にてセメント系固化材60kg/m³以上配合し
上記地耐力を確保すること
- ・ 改良範囲：全面
- ・ 深さ：850mm
- ・ 施工時に上記の値が出るか確認すること

基礎スラブ	厚	短辺 (主筋)		長辺 (配力筋)	
		端部	中央部	端部	中央部
FS1	150	D13@100	D13@100	D13@100	D13@100
FS2	150	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200



凡例	
	土台 防腐 404 Hem.Fir
	大引 防腐 404 @910
	根太 防腐 204 SPF 2級
	床; 構造用合板 厚24mm 2級
	土台継手位置 (4M以内)
	鋼製束 @910
	JH-S 204・206
	JH 2-204・206 (W=90)
	キソパッキン工法 (厚20mm)

地面から1m以内の外壁下地材には、防腐・謀議処理又は処理材を用いる。



- 5.0倍：ホパ〇STP 7 9mm+強化せっこうボード 712mm (4.7倍+1.3倍)
ホパ〇STP 7 9mm両面貼り (4.7倍×2)
- 4.7倍：ホパ〇STP 9mm (4.7倍率仕様)
- 3.0倍：ホパ〇STP 9mm (3.0倍率仕様)
- 2.6倍：両面強化石膏ボード12.5mm
- 1.3倍：両面強化石膏ボード12.5mm (片側倍率)のみ加算

ホパ〇STP くぎ打ち間隔 (CN50)		
【通常仕様】 (3.0倍)	外周 / 100mm	中通 / 200mm
【高倍率仕様】 (4.7倍)	外周 / 50mm	中通 / 100mm

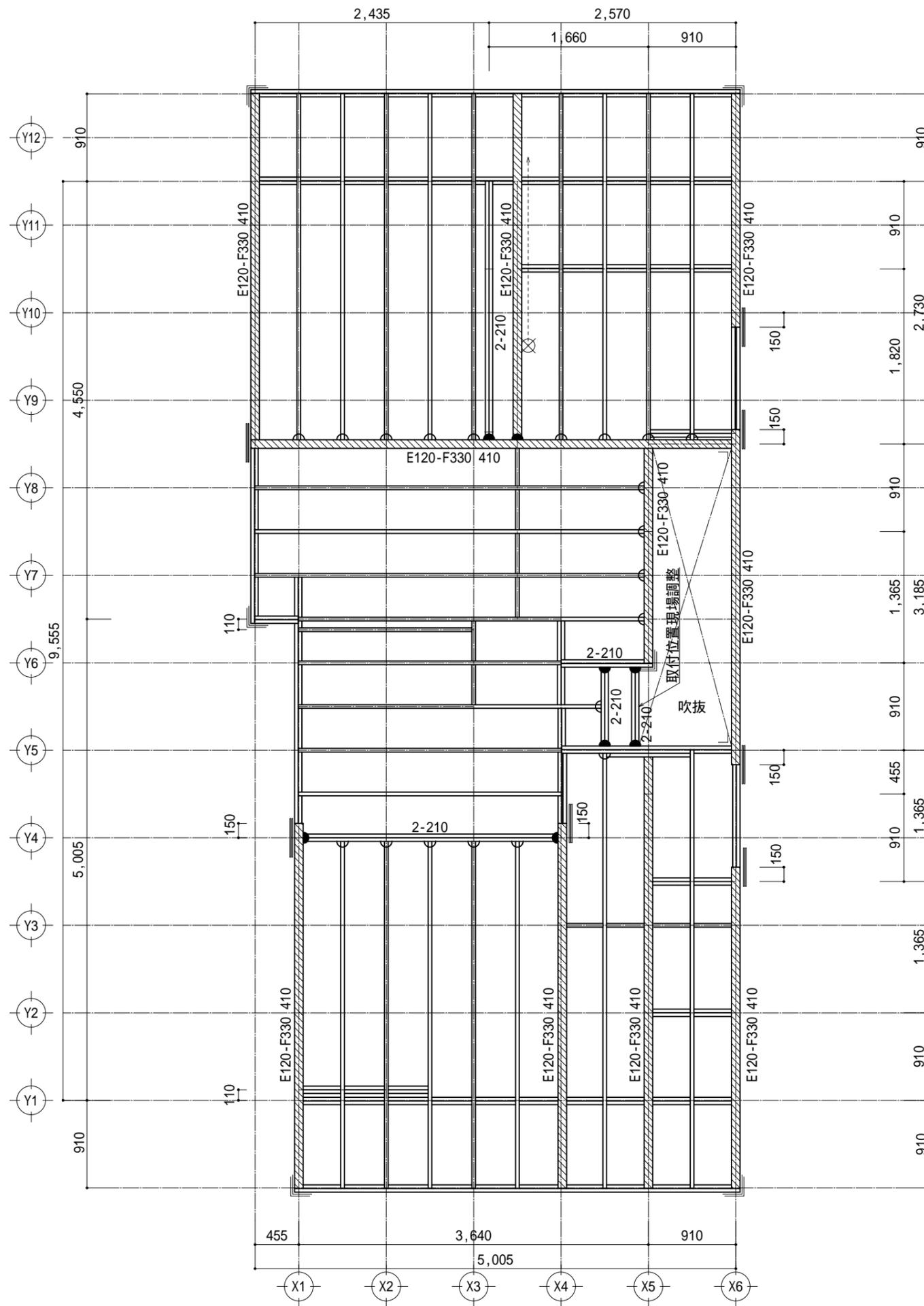
階高注意！

	開口上端高さ
	マグササイズ
	窓台高さ
■	スタッド
■	マグサ受け
┆	パッキン
▨	開口内調整材
▭	耐力壁・支持壁
⋯	手摺壁・造作壁
⊠	ホルダの金物
壁合板	ホパ〇STP 9mm
パネル	H=2450
スタッド	L=2336

特記無き構造材はS P F 2級
 特記無き頭つなぎは204
 特記無きスタッドは2-204
 集成材：E120-F330 (対称異等級、米松)
 LVL：140E 65V-55H (特級、材種別「又はスP」同等品)
 たて枠間隔@455mm
 マグサ上スタッドに関しては、
 上階根太の本数に合せて施工する事
 マグサは全て天付施工

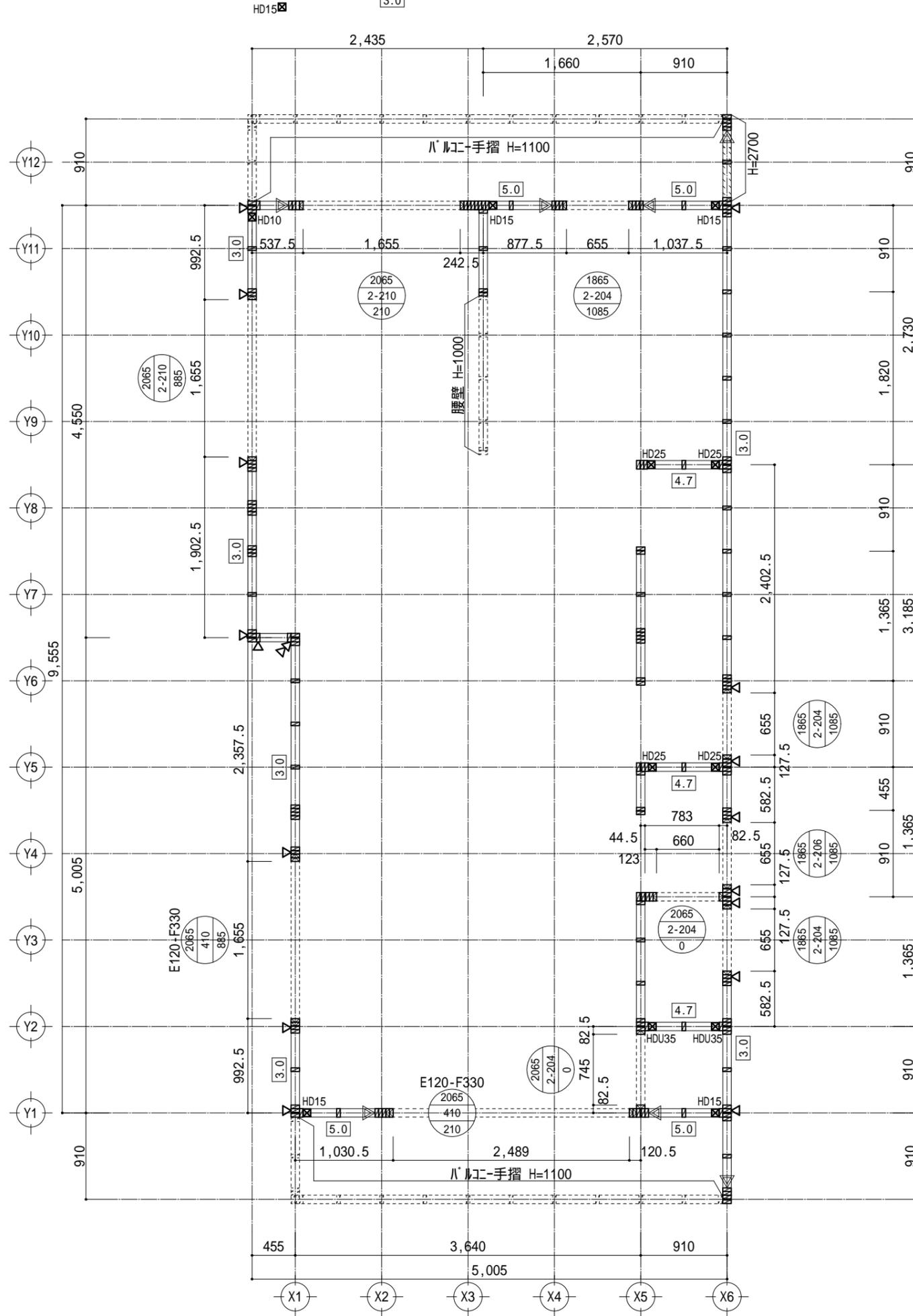
【金物凡例】

- ◀： TH-18 (楸カネシン製)
- ◁： TC-11 (楸カネシン製)
- L： CP-L
- ⊥： CP-T



床根太	210@455
└	JH-S204・206×2
>	JH204・206
▶	JH2-204・2-206
⌋	JH208・210
▶	BH2-210
⌋	BH3-210
—	S-45
└	S-90 x2
▶	TH204・206
▨	小屋壁
床合板	構造用1類2級15mm

特記無き構造材はS P F 2級
 集成材:E120-F330(対称異等級,米松等)
 LVL:140E 65V-55H(特級,タフリカマツ)
 床 構造用合板 15mm×3'×6'T&G
 (CN65 周辺部@150 中間部@200)



- 5.0倍：ホﾟﾝSTP 7 9mm+強化せっこうボード 712mm (4.7倍+1.3倍)
ホﾟﾝSTP 7 9mm両面貼り (4.7倍×2)
- 4.7倍：ホﾟﾝSTP 9mm (4.7倍率仕様)
- 3.0倍：ホﾟﾝSTP 9mm (3.0倍率仕様)
- 2.6倍：両面強化石膏ボード12.5mm
- 1.3倍：両面強化石膏ボード12.5mm(片側倍率)のみ加算

ホﾟﾝSTP くぎ打ち間隔 (CN50)		
【通常仕様】 (3.0倍)	外周 / 100mm	中通 / 200mm
【高倍率仕様】 (4.7倍)	外周 / 50mm	中通 / 100mm

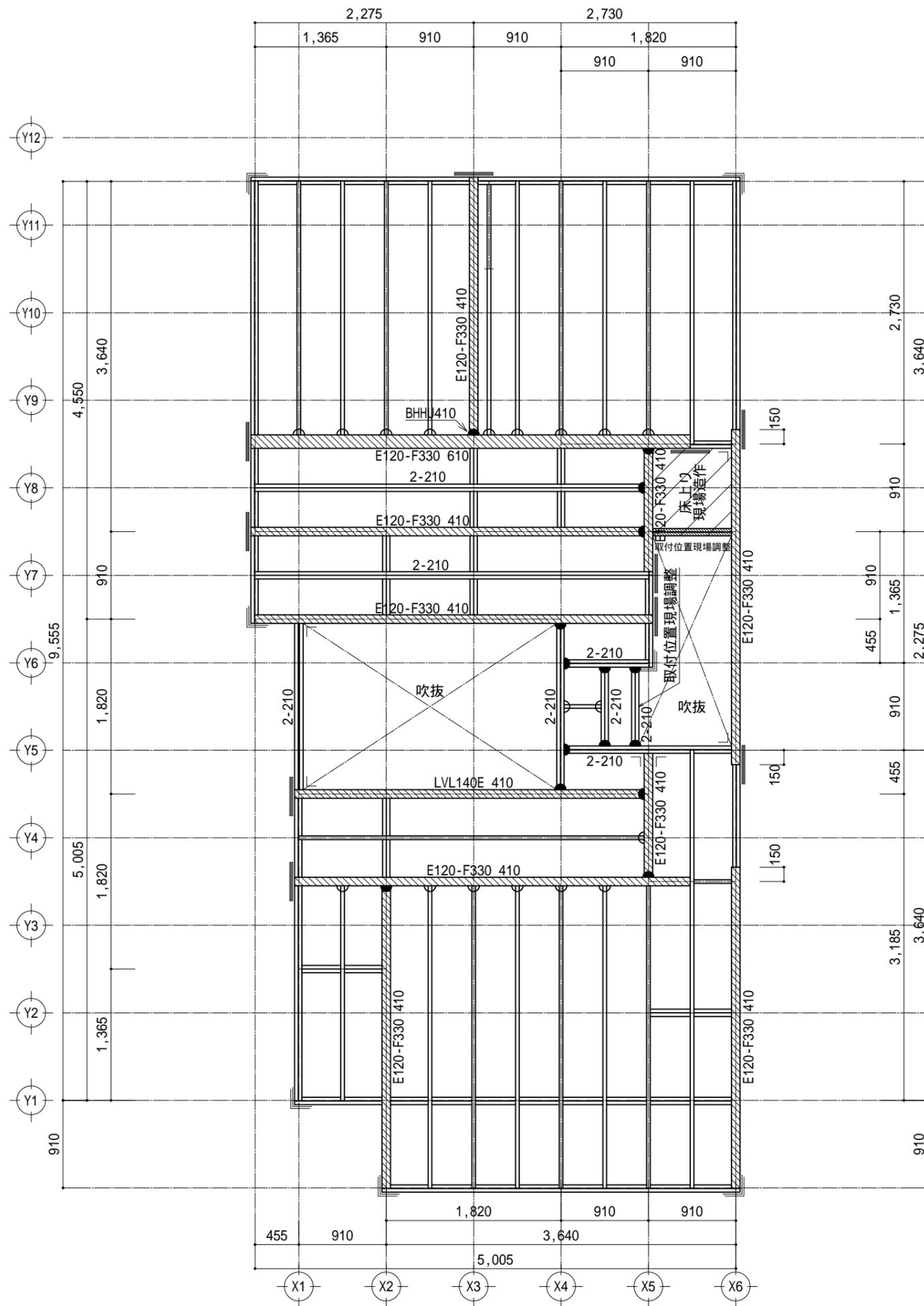
階高注意！

開口上端高さ マグササイズ 窓台高さ	
■	スタッド
■	マグサ受け
■	パッキン
■	開口内調整材
■	耐力壁・支持壁
■	手摺壁・造作壁
■	ホルダの金物
壁合板	ホﾟﾝSTP 9mm
パネル	H=2450
スタッド	L=2336

特記無き構造材はS P F 2級
 特記無き頭つなぎは204
 特記無きスタッドは204
 集成材：E120-F330(対称異等級, 米松)
 LVL: 140E 65V-55H(特級, ホﾟﾝウッド 又はｽﾌﾟﾙ同等品)
 たて枠間隔@455mm
 マグサ上スタッドに関しては、
 上階根太の本数に合わせて施工する事
 マグサは全て天付施工

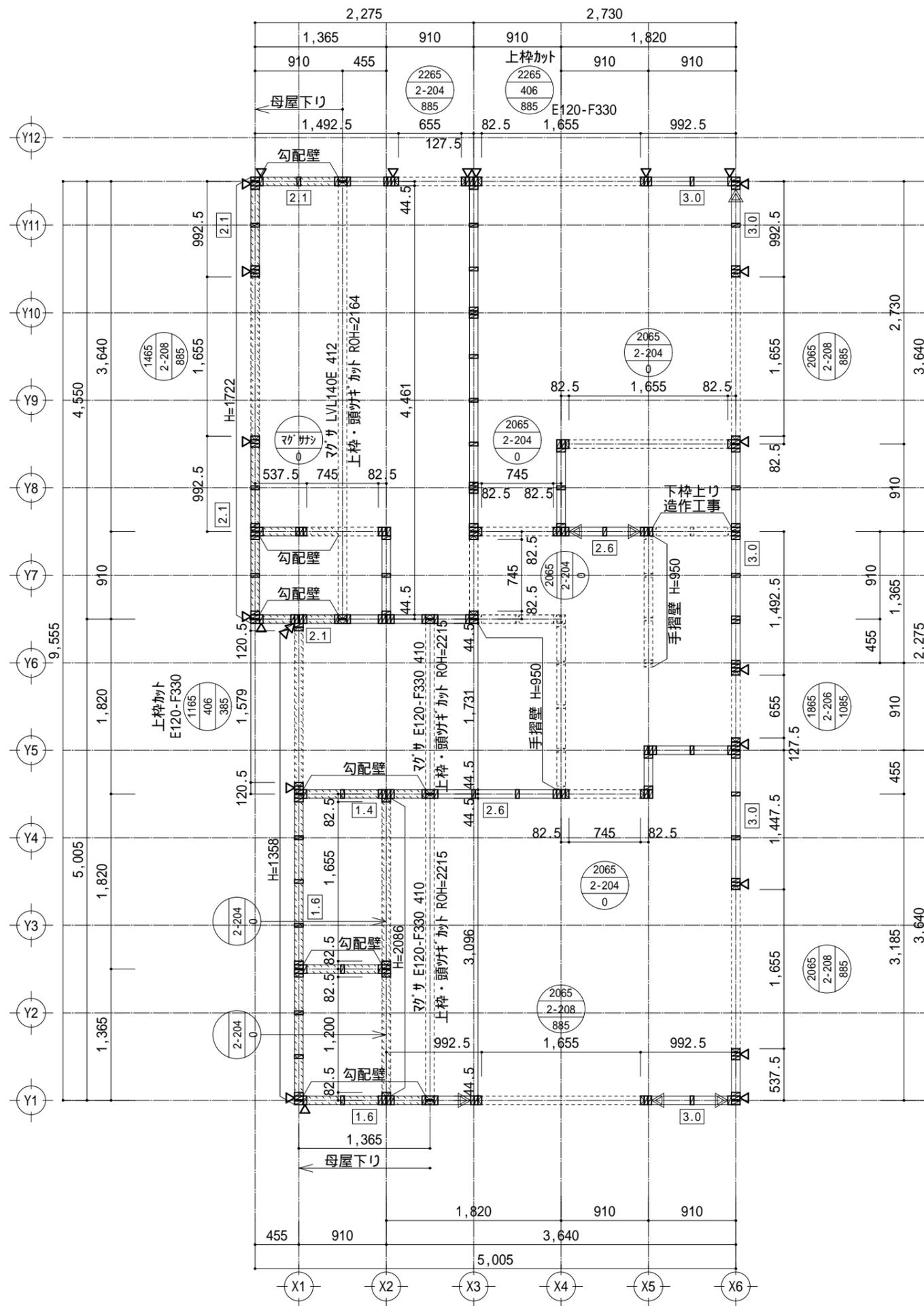
【金物凡例】

- ◀： TH-18 (榊カネシン製)
- ◁： TC-11 (榊カネシン製)
- △： 帯金物 S-65
- <： 帯金物 SW-67



床根太	210@455
└	JH-S204・206×2
>	JH204・206
▶	JH2-204・2-206
∪	JH208・210
▶	BH2-210
∪	BH3-210
—	S-45
└	S-90 x2
⊗	小屋束
▨	小屋壁
床合板	構造用1類2級15mm

特記無き構造材はS P F 2級
 集成材:E120-F330(対称異等級,米松等)
 LVL:140E 65V-55H(特級,タリカマツ)
 床 構造用合板 15mm×3'×6'T&G
 (CN65 周辺部@150 中間部@200)



- 5.0倍：ホ°ンSTP 7 9mm+強化せっこうボード 712mm (4.7倍+1.3倍)
- ホ°ンSTP 7 9mm両面貼り (4.7倍×2)
- 4.7倍：ホ°ンSTP 9mm(4.7倍率仕様)
- 3.0倍：ホ°ンSTP 9mm(3.0倍率仕様)
- 2.1倍：ホ°ンSTP 9mm(3.0倍率仕様)の高さによる耐力低減 (1722/2450×3.0=2.1)
- 1.6倍：ホ°ンSTP 9mm(3.0倍率仕様)の高さによる耐力低減 (1358/2450×3.0=1.6)
- 2.6倍：両面強化石膏ボード12.5mm
- 1.6倍：両面強化石膏ボード12.5mmの高さによる耐力低減 (1358/2450×2.6=1.4)
- 1.3倍：両面強化石膏ボード12.5mm(片側倍率)のみ加算

ホ°ンSTP くぎ打ち間隔 (CN50)		
【通常仕様】(3.0倍)	外周 / 100mm	中通 / 200mm
【高倍率仕様】(4.7倍)	外周 / 50mm	中通 / 100mm

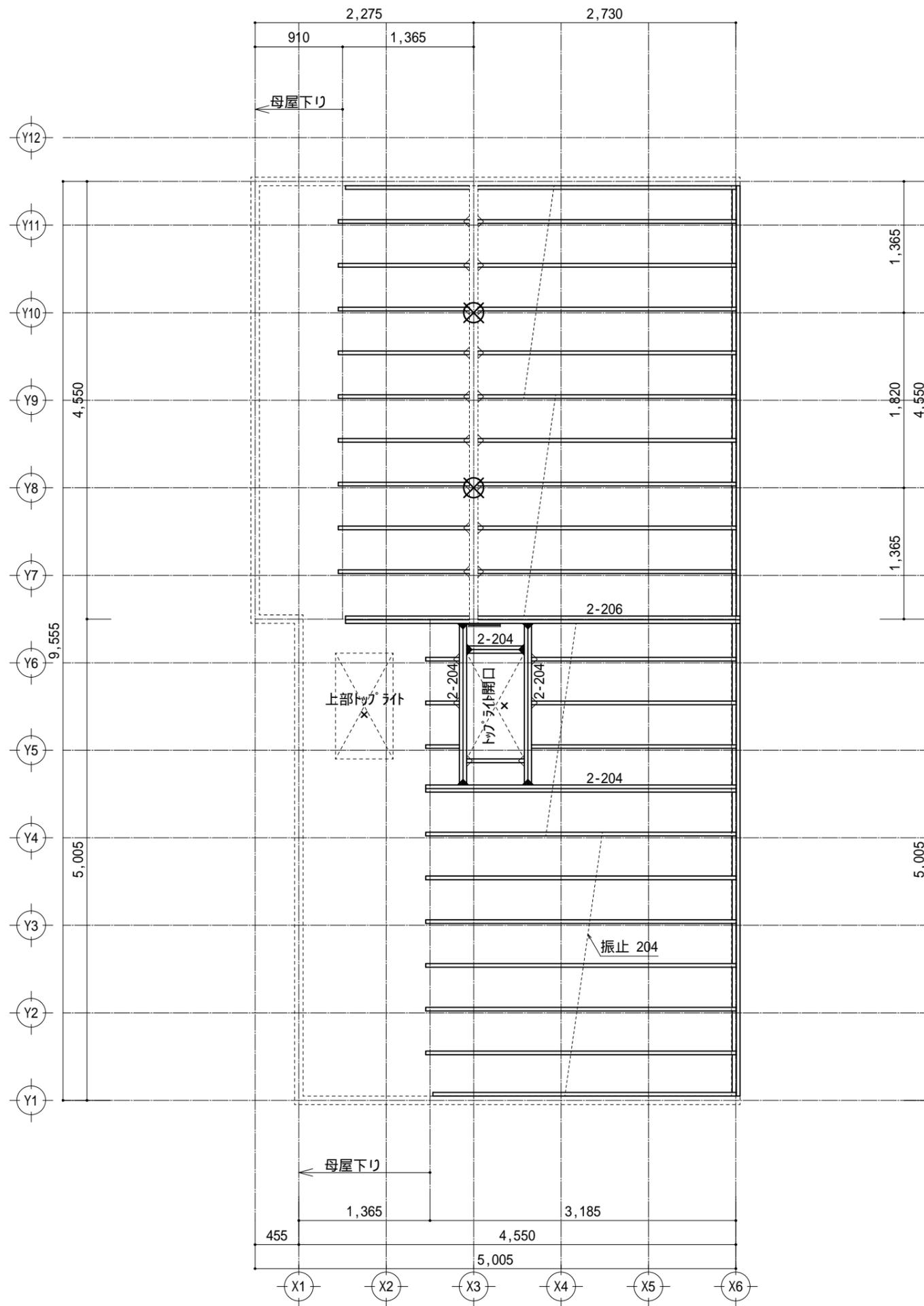
階高注意！

	開口上端高さ
	マグササイズ
	窓台高さ
■	スタッド
■	マグサ受け
■	パッキン
■	開口内調整材
■	耐力壁・支持壁
■	手摺壁・造作壁
■	ホルダ 金物
壁合板	ホ°ンSTP 9mm
パネル	H=2450
スタッド	L=2336

特記無き構造材はS P F 2級
 特記無き頭つなぎは204
 特記無きスタッドは204
 集成材：E120-F330(対称異等級, 米松)
 LVL: 140E 65V-55H(特級, タリカマツ)
 たて枠間隔@455mm
 マグサ上スタッドに関しては、
 上階根太の本数に合わせて施工する事
 マグサは全て天付施工

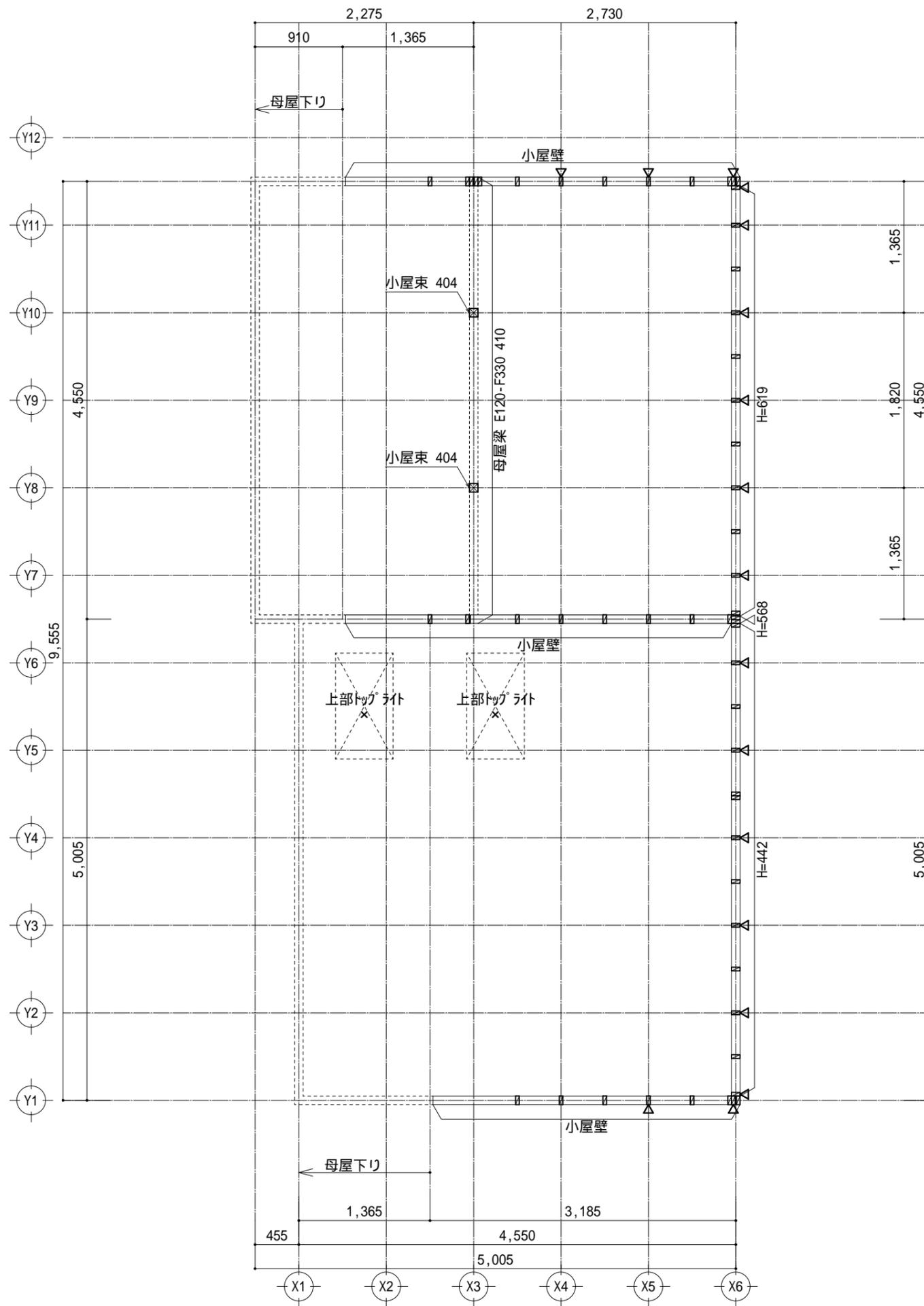
【金物凡例】

- ◀： TH-18 (株)カネシン製
- ◁： TC-11 (株)カネシン製
- ◁： 帯金物 S-65
- <： 帯金物 SW-67



天井根太	204@455
└	JH-S204・206×2
>	JH204・206
▶	JH2-204・2-206
∪	JH208・210
▶	BH2-210
∪	BH3-210
—	S-45
└	S-90 x2
⊗	小屋束
▨	小屋壁

特記無き構造材はS P F 2級
 集成材: E120-F330(対称異等級, 米松等)
 LVL: 140E 65V-55H(特級, タリカカラツ)
 床 構造用合板 15mm×3'×6'T&G
 (CN65 周辺部@150 中間部@200)



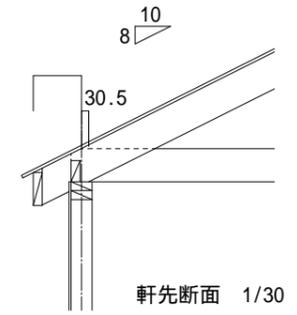
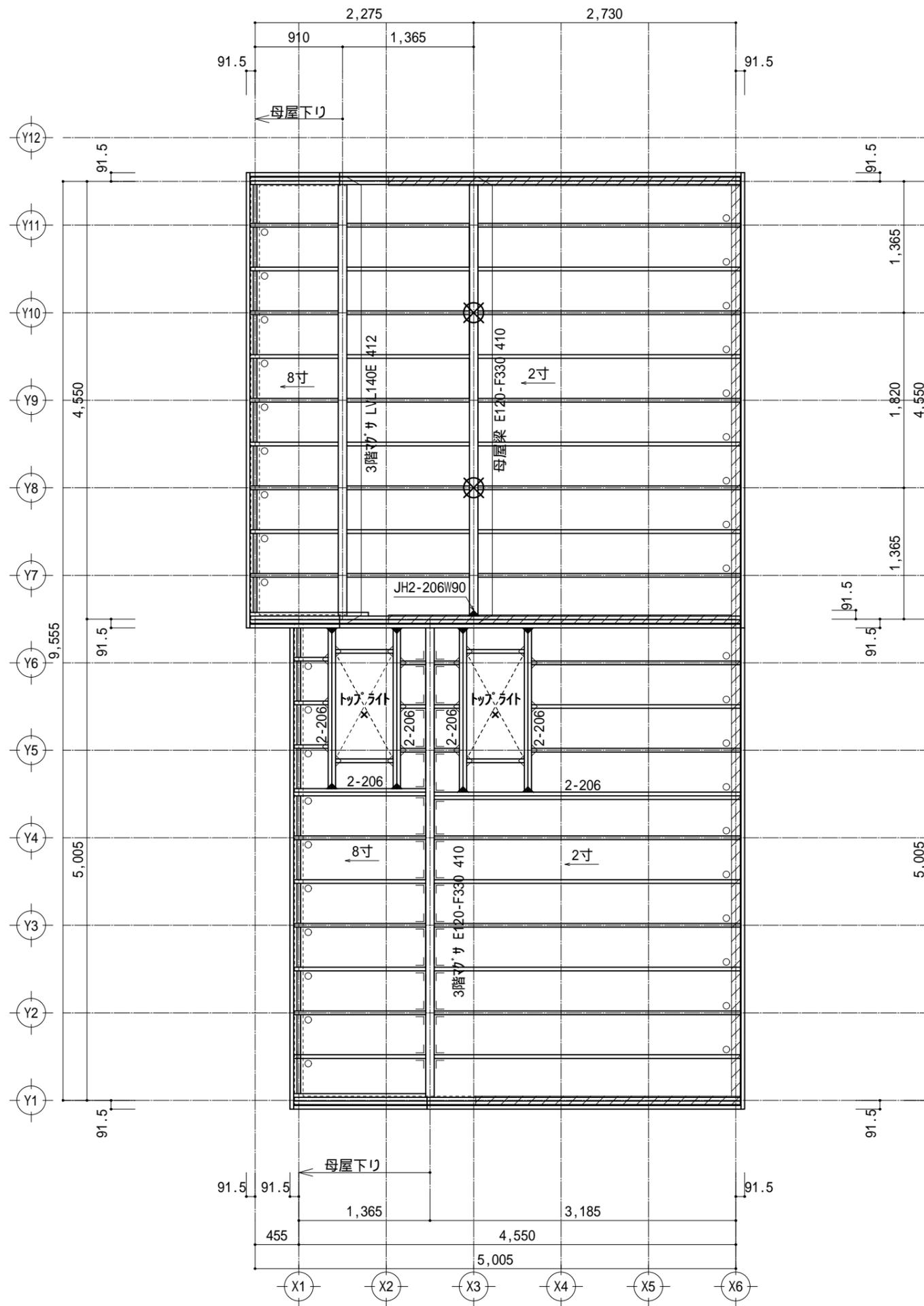
階高注意！

	開口上端高さ
	マグササイズ
	窓台高さ
∅	スタッド
∅	マグサ受け
∩	パッキン
⊠-----⊠	開口内調整材
▭	耐力壁・支持壁
⋯⋯⋯	手摺壁・造作壁
⊠	ホルダ'ウ金物
壁合板	ホ'バ'ンSTP 9mm
パネル	図示
スタッド	-

特記無き構造材はS P F 2級
 特記無き頭つなぎは204
 特記無きスタッドは204
 集成材: E120-F330(対称異等級, 欧州赤松)
 LVL: 140E 65V-55H(特級, グリカマツ)
 たて枠間隔@455mm
 マグサ上スタッドに関しては、
 上階根太の本数に合わせて施工する事
 マグサは全て天付施工
 小屋壁は上記の壁合板を施工する事

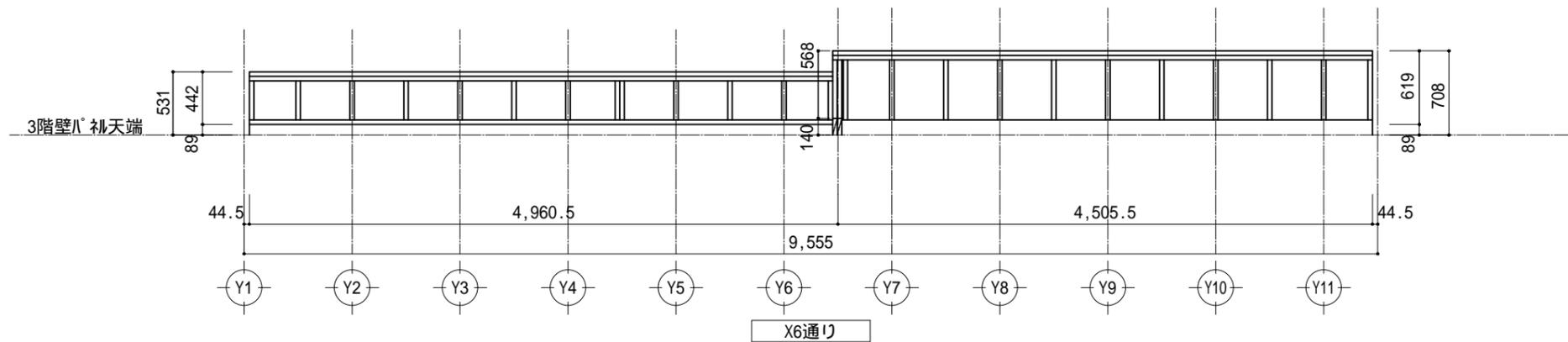
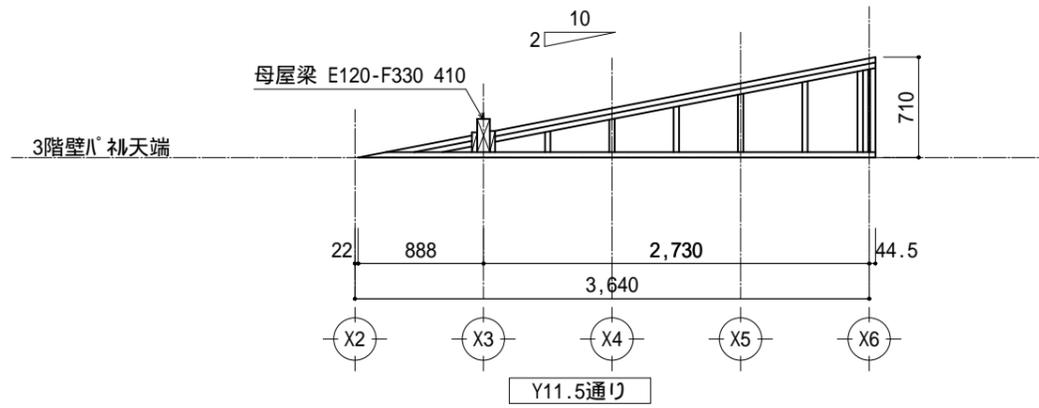
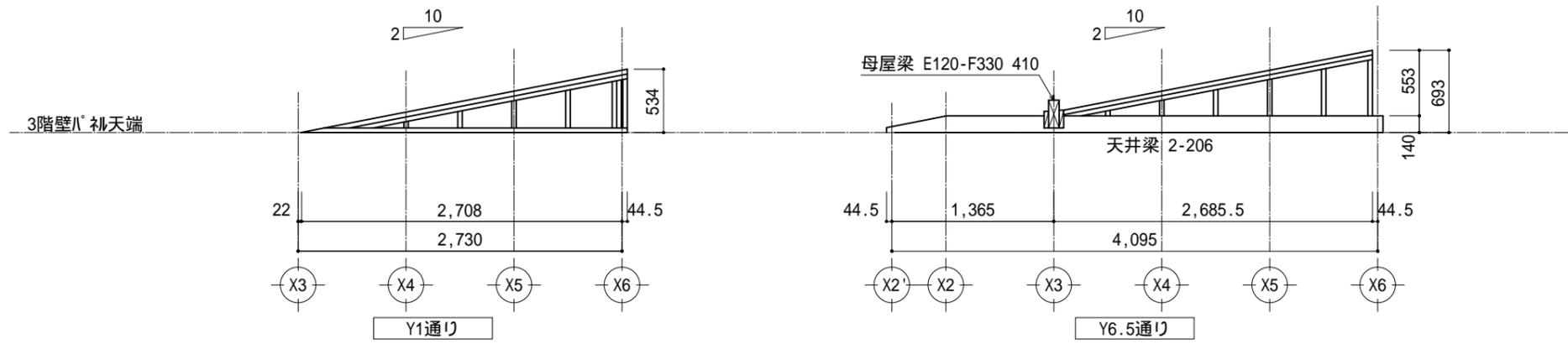
【金物凡例】

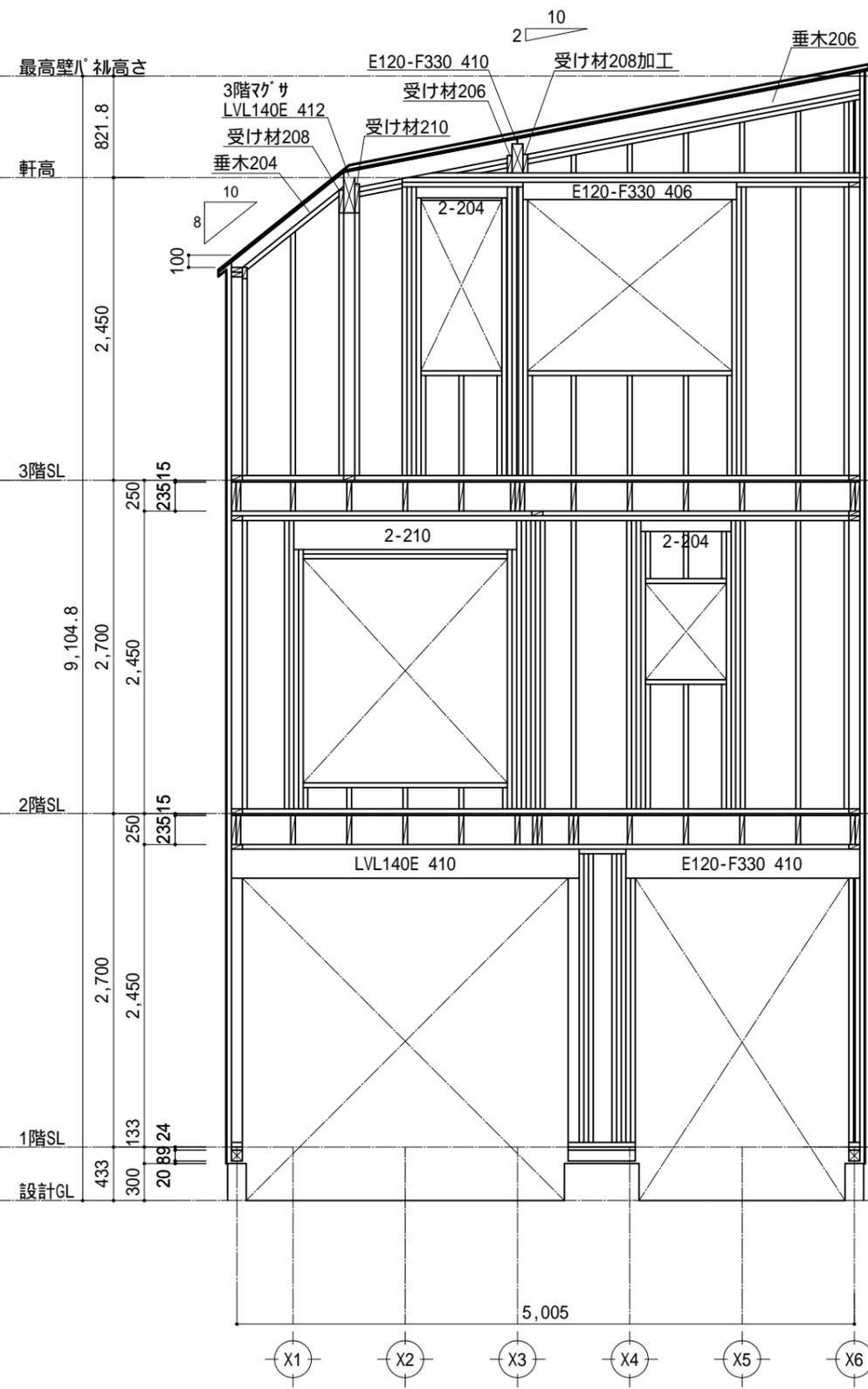
- ◁ : TC-11 (株カネシン製)
- ◁ : 帯金物 S-65
- < : 帯金物 SW-67



垂木	206@455
鼻垂木	206
破風板	206
屋根梁	図参照
隅・谷木	図参照
└	JH-S204・206×2
>	JH204・206
▶	JH2-204・2-206
▷	JH2-210
—	S-45
—	S-65
○	T S
⊗	小屋束
▨	小屋壁
野地合板	1類2級12mmT&G
勾配	2.0・8.0寸

特記無き構造材はS P F 2級
 集成材:E120-F330(対称異等級,米松等)
 LVL:140E 65V-55H(特級,ダフリカマツ)
 野地 構造用合板 15mm×3'×6'
 (CN65 周辺部@150 中間部@200)
 小屋壁は上記の壁合板を施工する事





Y11.5通り軸組図



X6通り軸組図